

令和7年度青森県高等学校総合体育大会サッカー競技要項

1. 主 催 青森県高等学校体育連盟
2. 共 催 一般社団法人青森県サッカー協会、青森県教育委員会、青森県高等学校長協会
3. 後 援 (公財)青森県スポーツ協会、青森市、弘前市、五戸町
4. 主 管 青森県高等学校体育連盟サッカー専門部
八戸市サッカー協会、十和田市サッカー協会、五戸サッカー協会
5. 期 日 男子前期 令和7年 5月24日(土)～5月25日(日)
男子後期 令和7年 5月30日(金)～6月 2日(月)
女 子 令和7年 5月30日(金)～6月 1日(日)
6. 会 場 男子前期 プライフーズスタジアム、八戸市多賀多目的運動場、
八戸東運動公園陸上競技場、南郷陸上競技場、PAMCO フィールド
八戸学院大学、五戸ひばり野運動公園サッカー場、十和田市若葉球技場

男子後期 プライフーズスタジアム、八戸市多賀多目的運動場、
八戸東運動公園陸上競技場、PAMCO フィールド、八戸学院大学

女 子 五戸町ひばり野公園陸上競技場
7. 参加人員
顧問1名、監督1名、チームスタッフ(帯同審判員、コーチ、主務)3名、選手30名
8. 参加資格
 - (1) 今年度、(公財)日本サッカー協会に選手登録を完了した者。
 - (2) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - (3) 青森県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。
 - (4) 令和7年4月以降に在学中の生徒で、平成18(2006)年4月2日以降に生まれた者とする。
ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (5) 全日制・定時制・通信制の混合は認めない。3年生までの高専チームは参加できる。
 - (6) ア. 転校後6ヶ月未満の者は参加できない。ただし、一家転住等やむをえない場合は、青森県高体連会長の許可があればこの限りではない。
イ. 転校の有無にかかわらず、他の連盟から移籍後6ヶ月未満の者は参加できない。ただし、この適用は年度内に限るものとする。
 - (7) 当該学校長が出場を許可した者であること。
 - (8) 外国人留学生の登録は4名以内とし、同時に試合に出場できる選手は2名以内とする。
 - (9) その他青森県高体連対外試合規定による。
 - (10) 参加資格の特例
ア. 上記の(2)(3)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

9. 大会の中止条件

- (1) 本県が緊急事態宣言の対象となっている場合
- (2) 県内の感染状況を見て、安全・安心が確保できないと判断した場合
- (3) 青森県高等学校体育連盟より大会の中止通知があった場合
- (4) 県立学校が一斉臨時休校となった場合

※中止の決定は直前に行う可能性もありますのでご了承ください。

10. 競技規定

- (1) 今年度の(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- (2) 参加申込メンバー30名から最大20名をエントリーする。
- (3) 選手交代は、各試合最大5名までとする。
- (4) 交代回数の制限について
 - ① 選手交代は、後半の交代回数を3回までとする。
(1回に複数人を交代することは可能)
 - ② 前半、ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。
 - ③ 延長戦に入った際、後半に3回の選手交代を行った場合でも、選手交代を1回行うことができる。(交代枠が残されてる場合に限る)
加えて延長戦開始時前及び延長戦のハーフタイムにも交代することができ、交代回数にカウントされない。
 - ④ 延長戦に入ったとき、さらにもう1人(6人目)の交代は出来ない。
 - ⑤「脳震盪による交代」は、「通常の交代」の回数の制限とは別に取り扱われる。
 - ⑥チームが「脳震盪による交代」を「通常の交代」に合わせて行った場合、1回の「通常の交代」としてカウントされる。
 - ⑦チームが「通常の交代」の回数を全て使い切ってしまったならば、「通常の交代」のために「脳震盪の交代」の枠を使うことはできない。
 - ⑧チームが「脳震盪の交代」を行った場合、相手チームは1人の「追加の交代要員」を使うことができ、1回の「追加の交代」の機会を得る。この追加の交代回数は、「追加の交代要員」のためにのみ使うことができ、「通常の交代要員」には使うことができない。
- (5) 脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。
 - a. 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常代に含まれない。
 - b. 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
 - c. 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - d. 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、本号に基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。
 - e. 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。
- (5) 今大会において退場を命じられた選手は、直近の公式戦1試合に自動的に出場停止となり、それ以後の処置については、規律・フェアプレー委員会の裁定による。
- (6) 本大会において累積で2度の警告を受けた選手は、次の1試合に自動的に出場停止となる。
- (7) 各チームの登録選手は、原則として選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧

を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

1 1. 懲罰

- (1) (一社)青森県サッカー協会規律・裁定委員会規則第 7 条の規程に基づき、青森県高等学校総合体育大会サッカー競技に大会規律委員会を設置し、(一社)青森県サッカー協会規律・裁定委員会は(公財)日本サッカー協会の懲罰規程第 3 条(以下、懲罰規定という)により委任された所管する懲罰県の一部を懲罰規定第 25 条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。
- (2) 前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び 1 試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。

1 2. 競技方法

- (1) トーナメント方式で優勝チームを決定する。3 位決定戦を行う。
- (2) 試合時間は 70 分 **(35-10-35)** とする。ただし、時間内に勝敗が決しない場合は 20 分間の延長を行い、なお決しないときは PK 方式により次ラウンド進出チームを決定する。決勝戦及び 3 位決定戦も同様に 20 分間の延長を行い、決しない場合は PK 方式で上位チームを決定する。

1 3. 選手の用具について

- (1) 本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
- (2) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- (3) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (4) 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (5) **ソックスの上にテープまたはその他の材質のものを貼り付けるまたは外部に着用する場合、それは着用するまたは覆う部分のソックスの色と同じ、または透明のものでなければならない。**
- (6) **セパレート式のソックスについては、同色・同系色で良いものとする。別色を使用する場合は、原則としてチーム内で統一すること。**
- (7) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (8) アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (9) **キャプテンはアームバンドを付けること。**

1 4. 参加申込および参加料

- (1) 締め切りは 5 月 2 日とし、参加料は 20,000 円とする。
但し、合同チームで出場する場合の各校の参加料は 10,000 円とし、チーム数に限らず各校で納めること。
- (2) 参加申込および参加料送付について
参加申込書は所要事項を記入し下記宛に「E-mail」にて申し込んでください。
参加申込書と同じく、チーム写真を提出してください。(2019 年度より)
また、合同チームに関しては**別紙：合同チーム様式**を提出してください。高校総体における合同チームの参加については県高体連の許可を取る必要になったため、締め切り期日厳守のうへ **(5 月 1 日〆切)**、遅れることのないようにしてください。(2023 年度より)

○E-mail fukushi-takayuki@m02.asn.ed.jp

○問合せ先 〒037-0066

五所川原市字中平井町3番地3 青森県立五所川原高等学校
青森県高体連サッカー専門部 事務局 福士 敬之

○参加料20,000円とプログラム代(登録人数×500円)は、両方まとめて下記「振込先口座」に締め切り期日までに振り込んで下さい。

振込先	名義	青森県高体連サッカー専門部	参加料	担当	福士敬之
	口座番号	3108605			
	銀行	青森みちのく銀行 東造道支店			

※振り込みに際しての注意事項

- ・振り込み人は必ず学校名、顧問名を記入して下さい。
- ・振り込みにあたっては、ATM(機械)による振り込みをお勧めします。
その際、振り込みカードを作成しておくとう便利です。
- ・領収証は、抽選会の時にお渡しします。

15. 開会式及び優勝旗返還

開会式は、試合開始時間の関係で行いません。優勝杯の返還は、前年度優勝チームの試合前に行います。

16. 顧問会議(県大会抽選会)

(1) 組合せ抽選会(顧問会議)

5月9日(金)13時00分より盛運輸アリーナ会議室で行います。
参加チームの監督(顧問)は出席して下さい。

(2) 常任委員会

5月9日(金)10時00分より盛運輸アリーナ会議室で行います。
常任委員は出席して下さい。

※各地区委員長は、5月7日までに委員長に「春季地区大会の記録」を送信して下さい。

17. 抽選方法

- (1) 予備抽選後、本抽選を行う。
- (2) 前年度(令和6年度)青森県高校サッカー新人県大会のベスト8のチームはシードされる。
ベスト4をAシード、ベスト8をBシードとする。
- (3) 同地区(6地区)の1回戦での対戦は避ける。
- (4) その他、組み合わせ抽選に関しては常任委員会で協議決定する。

18. その他

- (1) 今大会の男子優勝チームに、全国高校総体サッカー競技への出場権を与える。
また、男子上位2チームに、東北高等学校サッカー選手権大会への出場権を与える。
今大会の女子優勝チームに、東北高等学校サッカー選手権大会への出場権を与える。
- (2) 大会使用球は「モルテン社製」とします。
ただし、各チームは予備として検定球1個を準備して下さい。
- (3) マネージャーズミーティングは試合開始70分前に行います。
- (4) メンバー表に選手の氏名を記入する際には、実際の競技にあたって着用するユニフォームの背番号(1~30まで)を必ず明記すること。
※申込後の背番号の変更は認めないので確認のうえ記入して下さい。
- (5) メンバー表の記入にあたっては記入漏れのないように注意して下さい。

特にポジションの記入はGK・DF・MF・FWを必ず記入して下さい。

控えの選手のポジションもSubとせずポジションを記入すること。

- (6) 参加申込書に必ず帯同審判員（監督か顧問が兼任してもよい）を記入して下さい。
自チームの試合のある日に審判をお願いすることがありますので、チームの試合前日または当日に各会場の本部で確認して下さい。
※審判員が不足していますので、各チームのご協力をお願いします。
- (7) 女子については、大会規定等男子に準ずるが、細部については5月12日の常任委員会で協議、決定する。
- (8) プログラムは各チームに3部配布します。
また、エントリー人数分の購入にご協力下さい。（1部500円）
大会参加費とともに振り込みをお願いします。
- (9) 宿泊に関しては抽選会資料の中で旅館組合を案内します。大会要項には掲載しません。
平成25年度から委員長への報告義務がなくなりました。